

アグアスだより

2016年5月号

家庭学習力を高める①

昨年度の学校評価で「私の子どもは、(家庭で)進んで学習している」の項目が低かったのを覚えておいででしょうか。そこで、今月号のアグアスだよりは「家庭学習力」をテーマに取り上げてみたいと思います。

ある大学教授の講演会で、「学力の高い子どもには、家庭での一定の行動パターンがある」という話を聴きました。一定の行動パターンとは、以下のような内容です。

- ①マンガ以外のいろいろな種類の本を読んでいる。
- ②毎日決まった時刻に寝起きするなどの生活リズムが確立している。
- ③やり遂げるという目標をもって学習している。
- ④社会の動きに関心をもっている。
- ⑤むずかしいことでも自分から進んで学習している。
- ⑥得意分野をさらに伸ばすための自主的な学習をしている。
- ⑦自分の将来の進路に、学習の意義を見出している。

このような子どもなら、学力が高くなるのも、なるほどとうなずけます。そこで、私なりに、いくつか家庭学習力を高めるためのポイントを考えてみました。

まずひとつめは、「規則正しい就寝・起床をさせる」ということです。かつて本校の生活調査で「夜10時以降に寝る子は、日本の子に比べて睡眠時間が短くなる」という結果が出ました。睡眠は学習の記憶と密接な関係があります。なぜなら睡眠は脳を休めるためのものであり、記憶は脳に蓄える行為だからです。睡眠不足になって脳の疲れが貯まれば、記憶力も鈍り、覚えが悪くなるのは当然のことです。受験勉強とい

うと、ハチマキをしながら「眠い目をこすって深夜まで頑張る」というイメージがあります。このような勉強は、「がんばっている!」という印象はありますが、じつは、とても効率の悪い勉強方法だといわれています。試験直前であっても、できるだけ短時間のうちに集中して学習するようにして、睡眠時間を確保した方が、記憶力の活性化につながるのです。つまり、規則正しい生活をして、学習に集中し、睡眠時間を確保するのが理想的といえるでしょう。

ふたつめは、「本を読むことを奨励してほしい」ということです。本を読むことによって、漢字を覚えたり、語句の意味を考えたりすることができます。また、小説や伝記を読めば、主人公の生き方や考え方を学ぶことができます。新書を読めば、科学や数学、社会や歴史など幅広い教養を身につけることができます。「読書」と「教科の学力」(国語以外の教科を含む)の間に関連性があるのだろうか、と疑問に思われる方もいらっしゃるかもしれませんが。それに関しては、読書と学力の関連性を調べる調査研究で「読書活動が教科の学力の様々な部分と強い関連性を示し、その関係の強固さが明らかになった」(文科省)という報告がなされています。

みっつめは、特に小学生にイえることですが、「学校に持っていく教科書やノートなどの学用品を前日に準備させる」ということです。前日に学習するものを準備することで、あらかじめ学習することを調べたり、宿題などをチェックしたりすることができます。つまり、次の日の学習の心構えができるのです。

以上のことを実行してみたらどうでしょうか。こうした行動が家庭学習を促進し、ひいては学力の基礎となる「理解力」「記

憶力」「持続力」を高めることにつながると考えます。

ここでひとつ、ご家庭で配慮していただきたいことがあります。これらが達成できたとき、保護者の方から、即座に「がんばったね」「えらいね」「さすが〇〇さんだね」と褒めていただきたいのです。「そのような称賛は中学生にはどうだろう？」と疑問に思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、でも、「やってみせ、いってきかせて、させてみて、ほめてやらねば人は動かじ」

(山本五十六)という言葉もある通り、大人でも褒められれば、やる気が出るのです。褒めることが子どものやる気を高め、家庭学習力を高めると考えますがいかがでしょうか。(校長 大越邦生)

本年度の研究について

本校では、児童生徒の学力課題に沿って、これまでの二か年間、学力向上に係る研究(1年目「基礎」、2年目「応用〔表現力〕)を進めてきました。本研究は、教員の学習指導方法の改善につながり、各種学力調査の結果において、一定の成果が見られてきました。

そこで今年度は、これまでの取組成果を踏まえ、現在、国でも進めているグローバルな視点に立って活躍する人材を育成するための取組に鑑み、「国際性豊かで、『自主性』、『発信する力』〔表現力・活用力〕をもった子どもの育成」を研究主題にします。

また、主な研究内容を「現地素材を用いた授業モデルの開発及び表現・活用する場(グループ・ディスカッション、ディベート、グループ・ワーク等)に関する研究とし、メキシコ文化・日本文化理解を深めるとともに、児童生徒の知識を活用する力を高めていきます。

さらに、豊かな国際性を育むために、

- 1 英語・スペイン語習熟度別コースの増設
- 2 外国語指導カリキュラムの充実
- 3 国際教育の研究と実践

- 4 フランス校との交流活動の充実
- 5 メキシコ文化・日本文化理解の推進
- 6 現地素材を活用した指導の工夫等の教育内容を改善していきます。

本校の児童生徒が、豊かな語学力・コミュニケーション、主体性・積極性、異文化理解の精神などを身に付けられるよう、全教職員が一丸となって、研究実践に取り組みますので、保護者の皆様のご理解とご協力をお願いします。(研究主任 井上雄二)

5月行事予定

- | | |
|---------------|----------------------------------|
| 1日(日) | メーデー |
| 2日(月) | 委員会(小4以上) |
| 3日(火) | 水泳教室① |
| 4日(水) | 新入生歓迎会 |
| 5日(木) | 子どもの日(休日) |
| 7日(土) | 学校公開
宿泊学習説明会(小学部
5、6年・中学部) |
| 9日(月) | 振替休業日(7日分) |
| 10日(火) | カレーの日 |
| 11日(水) | クラブ活動(前期開始)
児童生徒総会 |
| 12日(木) | 水泳教室② |
| 13日(金) | 転入説明会(5月転入者) |
| 16日(月) | 中間テスト(中学部)
読み聞かせ(小学部) |
| 18日(水) | クラブ活動 |
| 19日(木) | 水泳教室③ |
| 20日(金) | 新体力テスト
ファイターズ総会 |
| 21日(土) | P T A親睦会 |
| 23日(月) | スクールキャンプ説明会
(小学部1～4年) |
| 25日(水)～27日(金) | 宿泊学習(中学部) |
| 26日(木)、27日(金) | 宿泊学習(小学部5、6年) |
| 30日(月) | 豚井の日
教育相談週間
(小学部5、6年・中学部) |